

たのはた

2

積み重ねた歲月、百年――

1月7日、佐々木徳太郎さん（100歳）の誕生日を迎えました。13日には、上机亮治村長が自宅を訪れ花束や記念品を贈り、長寿を祝いました。

主な内容

- 新 田野畑村総合計画決定 2頁
- 納税申告相談を実施 6頁
- 生涯学習のページ 8頁
- 議会だより 10頁

新 田野畑村総合計画 決定

基本目標は「人と自然が織りなす 心豊かな協働の村 たのはた」

村総合計画審議会（箱石大蔵会長）は1月13日、ホテル羅賀荘で「田野畑村総合計画―基本構想・前期基本計画」について上机莞治村長に答申を行いました。

審議会のメンバーは、各種団体からの推薦者や公募者など26人。昨年7月に村からの諮問を受け、約半年にわたる村が取り組むべき施策の方向性などを審議してきました。

答申では、環境保全、保健、教育、農林水産業、情報、道路など23項目にわたって「基本的な考え方」と「施策の方向性」が示されました。

村は、審議会の答申を受けて、村総合計画を策定し議会に提案。1月26日に召集された平成23年第1回村議会臨時会で議会の承認を得ました。この承認によって、平成23年度から10年間の村政の指針と



答申を行う箱石会長



活発に意見が交わされた審議会の様子

なった総合計画。今後は、村づくりのためのさまざまな計画や施策の全てを、総合計画に基づいて実施していきます。新しい総合計画の基本目標は「人と自然が織りなす 心豊かな協働の村 たのはた」。この基本目標は、自然や景観が適正に保全されている環境の中、▼地域社会を担う人材の育成▼安心して心豊かに暮らせる生活環境の向上▼住民と行政が一緒になって未来の村を築いていく▼そんな村づくりの姿を表しています。

六つの将来像は、現状の改善や課題の解決によって目指そうとする村の未来の姿。私たち一人一人が、▼参加・地域づくりに主体的に参加▼協働・協力し合い、ともに行動▼創造・新しいものを自ら作り出す―それによって実現できると考えています。

村は、多様な地域課題に的確に対応していくため、村総合計画に基づいた村づくりを進めます。村に生きる私たちみんなで「人と自然が織りなす 心豊かな協働の村 たのはた」を目指しましょう。

村総合計画の詳しい内容は、本紙3月号でお知らせします。また、各家庭にダイジェスト版を配布する予定です。

- 【環境】豊かな自然と共生し 暮らしに安らぎのある村
 【生活】安全で生き生きとした生活が営まれ 笑顔あふれる村
 【学習】ふるさとに愛着を抱き 人間性豊かな人材を育てる村
 【産業】地域資源を活用した産業間連携が盛んで 働きたいのある村
 【交流】多様な交流を大切にし 心ふれあう村
 【交通】誰もがどこにも容易に移動でき 連携が深まる村

長年の功績たたえ 3人を村勢功労者表彰

平成22年度の村勢功労者表彰式を1月9日、ホテル羅賀荘で新年交賀会に先立って開催しました。

本年度の受賞者は、民生功労者として金澤善雄さん、箱石大蔵さん、治安功労者として遠藤誠治さんの3人。上机莞治村長から表彰されると、会場に集まった約220人からは温かい拍手が送られました。

村勢功労者表彰は、公共の福祉や村勢の発展に寄与し、その功績が顕著な個人や団体に贈られるものです。



民生功労者
 昭和49年から52年、平成10年から22年までの15年余りにわたり民生委員・児童委員を務められ、社会福祉向上に貢献されました。

 金澤 善雄さん (真木沢・77歳)

民生功労者
 平成10年から22年までの12年余りにわたり村社会福祉協議会長を務められ、本村の社会福祉向上に貢献されました。

 箱石 大蔵さん (鳥越・72歳)

治安功労者
 昭和44年から平成11年までの30年余りにわたり消防防災業務に精励しました。平成8年からは村消防団副団長を歴任されました。

 遠藤 誠治さん (田野畑・61歳)

花いっぱいコンクール 真木沢自治会が最優秀賞

優秀賞は尾肝要自治会



花いっぱい運動の取り組みの一つとして行った「平成22年度花いっぱいコンクール」の受賞団体が決まりました。

- ▼最優秀賞：真木沢自治会（畠山進美）
- ▼優秀賞：尾肝要自治会（向川原慶）
- ▼努力賞：西和野自治会（畠山勝美）

平成19年度から始まったこのコンクール。団体や個人の花壇やプランターなどを対象に、周辺環境の美化に工夫し、管理がしっかり行われているかなどを審査して表彰しています。

本年度の審査会は8月30日、きれいな村づくり協議会の畠山守会長や村関係者など5人が出席して開催。自薦、他薦の応募12点を現地確認し、最優秀賞、優秀賞、努力賞をそれぞれ1団体表彰することに決定しました。

表彰式は1月9日、ホテル羅賀荘で新年交賀会に先立って行い、それぞれの代表者に上机村長から賞状が手渡されました。

村は今後も、花いっぱい運動などを通じて、きれいな村づくりを推進していきます。



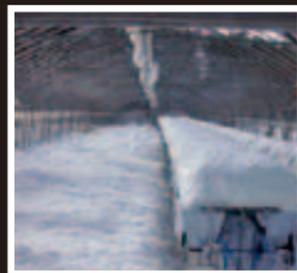
【努力賞】西和野自治会 【優秀賞】尾肝要自治会 【最優秀賞】真木沢自治会



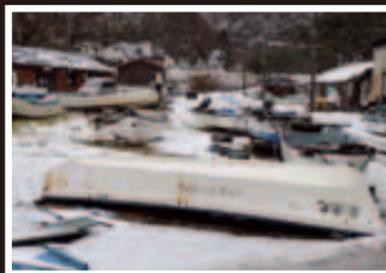
高波に襲われ漁船は木の葉のように波間に漂う（平井賀漁港）



雪の重みで牛舎も倒壊（甲地）



ビニールハウスも被害（巢合）



高波や暴風で転覆する漁船も（机漁港）

村を襲った低気圧

被害額は4億8千万円以上に

4億8千万円以上の被害額となりました（1月20日現在、役場総務課調べ）。村は、できるだけ早く復旧できるように対策などを進めています。

昨年12月22日から23日、そして30日から今年1月2日まで、本村を2度にわたる低気圧が襲いました。この低気圧による大雪、暴風、高波に見舞われた村内では、至るところで被害が発生。特に漁業関係で大きな打撃を受けました。定置網の流出、養殖施設の破損、漁船の転覆――。

これから春に向けて収穫が始まるはずだったワカメの養殖施設も大きな被害。ワカメとコンブを合わせた養殖生産被害額は1億8千万円以上になると予想されます。漁業以外にも、雪の重みで牛舎やビニールハウスが倒壊。また、住宅、道路、漁港施設などにも、村内各地で被害が多発。積雪による停電も起こるなど、年末年始の村を動揺させました。村内の被害をまとめたところ、

■年末年始の低気圧による被害状況（1月20日現在）

区分	被害内容	被害額
漁業	大型定置・小型定置網など	2億7000万円
	養殖施設、養殖生産被害	1億9305万円
	漁船、漁具、浮標灯	1048万円
農業	ビニールハウス、牛舎	213万円
住宅等	住家、倉庫等	261万円
道路	村道6路線	130万円
漁港	漁港4施設	351万円
観光	机番屋群、宿泊キャンセル	113万円
	合計	4億8421万円

利用しませんか

育英奨学資金

農林水産業に10年就業で返済免除

村は、向学心に燃える生徒・学生で経済的な理由により就学困難な人に、育英奨学資金の貸し付けを行っています。

- ◆対象要件：次の①～④の全てに該当する人で、高校、短大、大学や大学院などの在学者（新年度在学予定者を含む）
- ①村に住居登録し、3カ月以上居住している人の子弟
 - ②人物や学業が優れていて健康な人
 - ③経済的な理由で就学が困難と認められる人
 - ④在学または最終出身学校長から奨学生の推薦を受けている人
- ※他団体の奨学金の貸し付けを受ける人は対象外です

◆貸付金額（無利子貸付）：

- ①高校：月額1万2千円以内
- ②短大、大学：月額3万5千円以内（入学金など50万円以内）
- ③大学院：月額5万円以内
- ④医科、歯科、獣医科、薬学科など：月額12万円以内

◆返済方法：卒業後、据置期間を含めて5～15年以内（学校により期間が異なります）により期間が異なります）に

年賦か月賦で返済。ただし、農林水産業に就業したときは返済を猶予し、10年間就業し続けた場合は返済の免除を受けることができます

◆申込期限：4月20日(木)までに申し込んでください。書類は教育委員会に配布しています

◆その他：在学中は、毎年度末に成績証明書、毎年度当初に在学証明書の提出が必要です
 ◆申し込み・問い合わせ先：総務・学校教育課（☎34-2226）



田野畑中授業風景（資料写真）

設置しましたか？

住宅用火災警報器

皆さんの家庭では、住宅用火災警報器（以下、「警報器」）の設置は済みましたか？ 消防法などの改正により警報器の設置が義務付けられ、既存住宅は本年5月31日までに設置する必要があります。

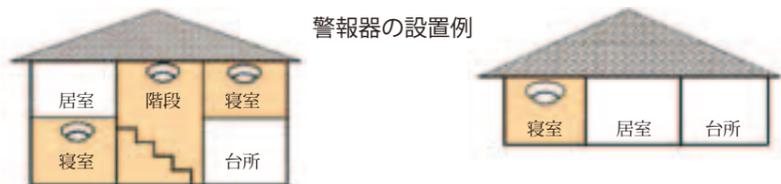
▼どうして必要なの？

全国的に住宅火災による死者が後を絶ちません。住宅火災の死者のうち約7割が逃げ遅れが原因となっています。住宅火災による死者を減らすためにも、警報器の設置が不可欠です。

▼どこに設置するの？

就寝中の死者が多いことから寝室に設置します。寝室が2階の場合は階段の上部にも必要です。設置が済んだら届出書を分署に提出してください。（用紙は分署にあります）

◆問い合わせ先：消防田野畑分署（☎34-2100）



※取り付けが義務付けられているのは寝室と階段（2階に寝室がある場合）ですが、安全のため台所や居室にも設置しましょう

村全体の設置率は50.6%（1月25日現在）

設置期限は
平成23年5月31日

2月15日から3月15日まで

納税申告相談を実施

村は、皆さんが安全で安心な生活ができるように、さまざまな行政サービスを行っています。この費用を賄っているのが、私たちが納めている税金です。税金を計算するためには申告が不可欠。住みよい村づくりのためにも、税金や申告について理解を深めましょう。

村民税と所得税

私たちが所得に応じて納める主な税金には、村民税と所得税があります。村民税は、名前のとおり村と県に納める税金です。「地域社会の会費」として、多くの住民で負担を分かち合うという意味から「住民税」とも呼ばれます。一方、所得税は国に納める税金。職場での年末調整や確

定申告書で所得税額を計算し、税務署に納付します。

村民税の申告

村民税の申告は、毎年1月1日現在の住所地の市町村に行います。申告によって計算した所得額などは、▼国民健康保険税▼介護保険料▼後期高齢者医療保険料▼村営住宅使用料などの計算や軽減の基礎数値になります。そのため、申告をしないと金額や

軽減額が正しく計算できない他、所得証明書や納税証明書などが発行できない場合もあります。

村は2月上旬、前年度の申告状況や課税資料を基に、申告書の提出が必要と思われる人に平成23年度用の申告書を配布します（世帯主あて）。今年の納税申告相談は2月15日から3月15日まで（7日の土日を除く）までは役場で相談を受け付けますが、混雑が予想されます。なるべく地区巡回で相談しましょう。

申告の必要な人

- 次の①、②に該当する人を除き、村民税の申告書を提出しなければなりません。
- ①平成22年中の所得が給与収入だけで、年末調整が済んでいる人
- ②22年分の所得税の確定申告書を提出した人
- 給与所得者で職場から源泉徴収票をもらっている人も、年末調整が済んでいない人、給与以外に漁業、農業

不動産、土地の譲渡による収入などがある人は申告が必要です。また、年末調整が済んでいる人でも各種控除を受ける場合は申告が必要です。収入が年金収入のみと思われる人には申告書を配布しませんので、申告の必要はありません。ただし、申告書が配布されない人でも、年金以外の収入がある人は申告が必要です。忘れずに申告してください。専業主婦や学生などでも22年中の収入が全くなってもできますので、税務課に連絡してください。

申告に必要な物

- ①村民税申告書または所得税確定申告書
- ②印鑑
- ③自営業者は1年間の収支を記入した所得内訳書と関係する伝票、領収書、証明書など（収支内訳書に記入した場合が必要ありません）
- ④給与所得者や年金受給者は源泉徴収票
- ⑤社会保険料、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料などの支払証明書



納税申告相談は税務課職員が皆さんの地区を巡回し、一人一人面談方式で実施します

■納税申告相談の日程

月日	対象地区	場所	受付時間
2月15日(火)	田野畑	役場村民談話室	9:00～16:00
16日(水)	和野、西和野、菅窪	アズビィホール	9:00～16:00
17日(木)	和野、西和野、菅窪	アズビィホール	9:00～16:00
18日(金)	北山 机	地区総合センター 拓心館	9:00～11:30 13:30～16:00
21日(月)	羅賀(平井賀地区) 羅賀(羅賀地区)	田野畑駅2階 田野畑駅2階	9:00～11:30 13:30～16:00
22日(火)	島越(川向、松前、大須賀)	黎明館	9:00～16:00
23日(水)	島越(沢村、島の沢、上村)	黎明館	9:00～16:00
24日(木)	切牛 大芦	望洋館 大芦集会所	9:00～11:30 13:30～16:00
25日(金)	明戸 池名	地区公民館 地区公民館	9:00～14:00 15:00～16:00
28日(月)	巢合 尾肝要	地区公民館 地区公民館	9:00～11:30 13:30～16:00
3月1日(火)	甲地 沼袋	地区公民館 青雲館	9:00～11:30 13:30～16:00
2日(水)	板橋	地区公民館	9:00～11:00
3日(木)	七滝 猿山	創心館 地区集会所	9:00～11:30 13:30～16:00
4日(金)	千丈 萩牛 田代	地区公民館 地区公民館 地区公民館	9:00～10:30 11:00～11:30 13:30～16:00
7日(月)	浜岩泉 真木沢	地区公民館 地区公民館	9:00～11:30 13:30～16:00

※3月8日～15日（土日を除く）の6日間は、役場談話室で受け付けます。受付時間は午前9時～11時30分、午後1時～4時です。ただし、15日の午後は午後3時までの受け付けとします

- ⑥医療費控除を受ける人は領収書
- ⑦所得税の還付を受ける場合は預貯金通帳などの口座番号を確認できる物（本人名義の口座に限ります）

申告の注意点

- ①所得税の還付申告には、源泉徴収票が必要です。紛失した人は、事業所から再発行を受けてください
- ②農業や漁業など自営業者の所得は「収支内訳書」で計算します。自分で記入することを心掛け、記入の仕方が分からない場合は収支の分かる資料を必ず持参してください
- ③朝一番での受け付けは混雑するため、待ち時間が長くなる場合があります
- ④やむを得ず他の地区での受け付けを希望する人は、あらかじめ税務課に連絡してください

村民税非課税の人

- ①生活保護法の規定による扶助を受けている人
- ②障がい者、未成年者、寡婦または寡夫で、22年中の所

村民税課税になる人

村民税は、所得の発生した翌年度に課税します。納付方法には、▼給与特別徴収▼年金特別徴収▼普通徴収の3種類があります。給与特別徴収はサラリーマンなどが対象で、勤務先の毎月の給料から天引きして納めます。年金特別徴収は、年金所得などにかかる課税額を国や共済組合などの年金支払者が、個人の年金から差し引いて納めます。普通徴収は、自営業者など特別徴収以外の人を対象で、年4回に分けて納税組合や金融機関で納付。普通徴収の人は口座振替もできます。

私たちが納める税金は、村づくりのための大切な会費。申告に向け、必要資料の準備を進めましょう。

◆問い合わせ先：税務課（☎34-2112 内線32）

平成22年度

教育振興運動表彰受賞者の皆さん



【功労賞】

熊谷 裕典さん
田代・48歳

平成11年から旧沼袋小の研修・厚生・指導部長、平成15年から3年間はPTA会長を歴任。現在は地区の教振事務局やPTA役員を務め、青少年の健全育成やPTAの先頭に立って活動しています。



【功労賞】

畠山 務さん
菅窪・70歳

昭和47年から岩泉高田野畑校、54年からは田野畑小と、長年にわたって菅窪鹿踊を指導。その熱心で献身的な踊りの指導などをおし、子どもたちの健全育成に大きく貢献されました。



【特別賞】

田野畑中一揆太鼓

平成18年に活動を始めて以来、文化祭や地区を巡回して演奏会を開催。本年度は、県中学校総合文化祭ステージ発表部門に参加し、圧倒的な迫力で観衆を魅了。県内外にその名を知らしめました。



【栄誉賞】

佐藤 由季也さん
田野畑中3年

本年度、第56回全日本中学校通信陸上競技岩手県大会の共通走幅跳で第2位、第31回東北中学校総合体育大会で第7位に入賞するなど、各種大会に出場して顕著な成績を残しました。



教育振興運動の成果を確認 教育フォーラムに250人

オープニングで菅窪鹿踊を披露する田野畑小田野畑地区の6年生



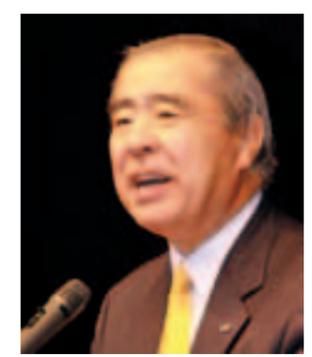
表彰を受ける田中一揆太鼓

平成22年度「教育フォーラム in たのはた」は1月23日、アズビエホールで開かれ、PTA会員や学校教職員など約250人が教育振興運動の成果を確認しました。これは、本年度の教育振興運動の成果を集約するもので、村PTA連合会研修大会と併せて開催しています。また、20年度から取り組んでいる学校支援地域本部事業の成果発表も併せて行いました。

オープニングを飾ったのは、田野畑小田野畑地区の6年生による菅窪鹿踊。笛や太鼓のはやしから踊り手まで、全てを子どもたちが行う勇壮な舞で大会の幕を開けてくれました。

開会にあたり村教育振興運動推進協議会の熊谷隆幸会長は「家庭、地域、学校が一体となった活動で教育振興の原点に立ち返り、それぞれの役割を再認識することが大切」とあいさつ。教育振興運動の重要性とさらなる充実の必要性を訴えました。

表彰式では、多年にわたり教育振興運動に功績のあった皆さんに功労賞、栄誉賞、特別賞を贈呈。功労賞を受賞した畠山務さんは「皆さんの支援のおかげで受賞できました。今後も幅広く活動していきたいです」と喜びを話していました。



講演する米谷さん

講演会では、スーパーマーケット事業を展開する㈱マイヤ代表取締役社長の米谷春夫さんが「私が考える教育・共育・協育」と題して講演。米谷さんは自社の社員教育などを紹介しながら、「子どもは大人を見ています。親と先生が子どもと共に育つという考えが『共育』、そのことに地域や行政がいかに協力するかという『協育』がとても大切です」と話しました。

本村の教育振興運動は昭和40年に始まり、本年度で46年を迎える歴史ある運動。この間、中学校や小学校の統合など、さまざまな教育環境の変化にも対応しながら活動を推進してきました。フォーラムの参加者は、講演や事例発表などをおして運動の成果を確認しながら、これからの教育振興について理解を深めていきました。

参加チーム募集!!

- ◆ソフトバレー交流大会
- ◆職場、家族や仲間とチームをつくり、大会に参加してみませんか。
- ◆日時：2月13日(日)
- ◆午前8時45分～午後1時
- ◆場所：アズビエ体育館
- ◆参加料：1チーム・千円
- ◆参加資格：チーム編成：小学生以上、1チーム4人(うち女性2人以上)
- ◆競技方法：2ブロックに分かれ予選リーグ戦を実施。その後、各ブロックの上位2チームによる決勝トーナメントを行います
- ◆表彰：上位3チーム
- ◆申込期限：2月8日(火)
- ◆申し込み・問い合わせ先：社会教育課(☎34-2226)

平成22年第11回村議会定例会を、12月15、16日の2日間の会期で開催しました。一般質問は定例会初日に行い、熊谷隆幸議員、中村勝明議員の2人が登壇し村の姿勢を質問。翌16日は、村長から提出された議案6件、同意案1件、発議案2件を審議し、原案どおり可決しました。

※村議会だよりは広報編集委員会（委員長・熊谷隆幸議員）で編集したものです

第11回定例会

議決した議案等

- 一般会計補正予算（第9号）
6111万9千円を追加し、総額35億6627万4千円とするもの。主な内容は次のとおり
- ▽ 重度心身障害者医療給付費
・ 100万円追加
- ▽ 立木売却交付金
・ 367万2千円追加
- ▽ 製塩体験施設整備事業
・ 500万円計上
- ▽ 観光振興施設改修事業
・ 887万1千円計上
- ▽ 除雪業務委託料
・ 2000万円追加
- ▽ 村道田野畑平井賀線改良舗装工事
・ 3828万6千円追加
- 国民健康保険会計（第5号）
・ 事業勘定 284万9千円を追加し、総額5億5047万4千円とする内容
- ・ 診療施設勘定 225万3千円を追加し、総額1億4773万5千円とする内容
- 後期高齢者医療会計（第2号）
33万円を追加し、総額2801万1千円とする内容

議案第1号から第3号までの各条例関係は、平成23年4月1日から村内の児童館等を一併に統合し、新児童館を設置するための改正内容。

- 【議案第1号】
● 田野畑村保健福祉館設置条例を廃止する条例
・ 机保健福祉館及び沼袋保健福祉館を廃止
- 【議案第2号】
● へき地保育所設置条例を廃止する条例
・ 沼袋保育所及び机保育所を廃止
- 【議案第3号】
● 児童館設置条例の一部を改正する条例
・ 村内の児童館を一つに統合し、新児童館を設置するため名称等を変更
- 【同意案第1号】
● 固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて
・ 現委員の金子信一氏が平成22年12月24日任期満了となることから、同氏の再選に同意

意見書

● TPP交渉に関する意見書
提出者 上村 繁幸
賛成者 熊谷 隆幸
賛成者 工藤 求

＜意見内容＞
日本の「食」と「農林水産」、そして「地域経済」が犠牲となるようなTPP交渉参加には断固反対すること
※TPP：環太平洋戦略的経済連携協定の略称。アジア太平洋での自由貿易圏の構築を目指すための協定

● 保険で良い歯科医療の実現を求める意見書

提出者 中村 芳正
賛成者 小松山久男
賛成者 中村 勝明

- ＜意見内容＞
- 1 患者の窓口負担を軽減すること
- 2 保険給付の範囲を拡大すること
- 3 より良質な歯科医療が提供できるように診療報酬を改善すること

一般質問

熊谷 隆幸 議員



＜質問＞ この夏の記録的な猛暑、さらに降ひょうや秋の長雨などの異常気象での農作物等への影響は。

＜村長＞ 農作物および漁業への影響ですが、農業のうち農産園芸では7月の降ひょうと記録的な猛暑により、果樹、根菜類、果菜類等にも被害があったものの、JAの販売ルートを持って販売し、被害額を最小限に食い止めた。畜産は、7月から9月までに農協のへい獣処理施設に搬入された家畜のうち熱中症と診断された死亡牛が7頭、この間、搾乳量も減少しており猛暑の影響が大きかったものと考えている。

漁業は、日本沿岸海域は異常気象の影響を受け、沖合まで高水温が長期に居座り各漁種に悪影響をもたらした。特に定置漁業はサケの最盛期が例年に比べ1カ月程度遅れており、サケ漁に依存している本村では今後安定した漁獲量の確保に期待する。販売額で農業は21年度の金額で1億1300万円程度、22年度4月から10月までで1億300万円程度で、約1000万円近くの減少となっている。漁業は21年度は9100万円程度、22年度10月現在5000万円、約4000万円の減少である。

＜質問＞ 政府はTPPへの参加を表明したが、協定が締結されると日本の農業、漁業、1次産業は打撃を受けるが、村長の見解を伺う。

＜村長＞ 菅総理は、先の臨時国会におきましてTPPに参加を検討する旨の発言があった。TPPは例外なき関税撤廃を原則とするため、わが国の農林水産業を崩壊させる恐れがあり、特に本村ではこの1次産業を基

幹としており地域経済に大きな打撃を与えるものと考えている。そういうことから、このTPPにおいては懸念を持っているところである。

これまでの対応は、全国の町村会では10月29日にTPPへの参加撤回を求める緊急決議をしたところである。さらに、12月1日には全国の町村長大会の特別決議により政府に対し反対を明確に表明した。政府に求められているものは、TPPへの参加検討などではなく将来を見据えた足腰の強い農林水産業を確立することが必要である。

＜質問＞ 後期高齢者医療制度を平成23年2月で廃止し国保制度に移すとあるが、実施された場合国保会計への影響は。

＜村長＞ 平成25年に導入予定の高齢者医療制度については、本年12月8日開催の高齢者医療制度改革会議によると、新制度の施行日を平成25年3月と明記された。都道府県は財政運営と標準保険料率の設定を行い、市町村は資格管理、標準保険料率に

基づく保険料率の決定、賦課徴収や保険給付、保健事業等を行う分担と責任となっている。地域の総合力により共同運営する仕組みとされ、現段階では新たな仕組みが示されたものの公費負担割合の保険料率の数値等が示されていない、国保会計の影響については推測できる状況ではない。

中村 勝明 議員



＜質問＞ 新年度予算編成の基本方針と今後の抱負を示せ

＜村長＞ 平成23年度の予算編成基本方針は、国では本年6月に閣議決定した財政運営戦略平成23年度から25年度までの中期財

次ページへ続く

一般質問

政フレームを策定した。地方財政は、地方の一般財源の総額は平成22年度の水準を下回らない水準を確保すること。国の来年度の概算要求では中期フレームで示された地方交付税等を含む歳出の大枠約71兆円を大きく上回る要求がなされ、地方交付税の所要総額の確保は予断を許さない状況である。本年8月に示された地方財政収支の仮試算においては、本年度に匹敵する規模の臨時財政特例債が計上され、引き続き地方に多額の借入金に依存した財政運営を強いるものとなっている。地方財源の充実、確保に向けた抜本的な対策の姿は見えていない。さらに、子ども手当や農業等の個別所得補償など財政負担や関連施策の調整等の点で地方に大きな影響を及ぼす、諸施策についても今後の方向性が明確ではない状況である。地方財政を取り巻く状況は不透明で混沌とし、厳しい財政環境下ではあるが現在策定中の総合計画および公約に掲げた重点施策を着実に推進するためにプライマリーバランスの均

衡など持続可能な財政運営に意を用いながら限られた財源の中で最大の効果が得られるよう創意工夫し予算編成をしているところである。
〔質問〕11月19日に尾肝要道路の着工式が実施され、延長4.5キロ、トンネル2.7キロを整備されるが新年度の予算措置の状況を把握していたら示されたい。
〔村長〕 地方整備局長から知事に対して直轄事業の平成23年度の概算要求額と供用予定年度が示され、尾肝要道路は平成25年に供用開始をしたい。この供用開始25年ということになりますと23年度の予算は大幅なものになると思う。まだ概算要求の段階であるが確定予算ではなく概算要求では29億円、32億円程度の要求をしていると伺っている。
〔質問〕教職員の多忙化が言われているが村内教員の勤務実態と児童生徒への影響の有無は。
〔教育長〕 次代の養成を受け教職員の勤務は多岐にわたっている。これからの社会を生き抜いて行く子どもたちにとって必要な教育活動を行っているわけで、

それを避けて通ることはできないものと受け止めている。教育は指導の工夫、改善、努力によって子どもたちの成長という喜びや成就感満足感と高い評価が得られるという職種で仕事の量と多忙感はいコールではない。本村の教職員の教育に対する意欲は高いと評価している。県教育委員会においても超過勤務の時間数の調査をし、その結果を受け各学校に対し超過勤務時間を減らすための学校運営を工夫するよう指導をしている。本村においても教職員の勤務軽減を図り子どもと触れ合いが多く取れるようにいろいろな施策を導入している。例えば学校地域支援本部事業や放課後子ども教室、各種ボランティア活動に取り組みなど特に小学校の統廃合や中学校校舎等改築事業に伴う支援活動は学校の方からも大変喜ばれている。今のところ教職員の多忙化による子どもたちへの影響はない。教職員の勤務が多忙化していることは事実であり各学校と協議しながら取り組んでまいる。

第10回臨時会

11月26日開会

- 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
 - ・平成22年12月期末手当の支給月数を1・5月から1・35月月に引き下げ年間2・6月とする
 - ・22年12月勤勉手当の支給月数を0・7月から0・65月に引き下げ年間1・35月とする
- 特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
 - ・22年12月期末手当の支給月数を1・65月から1・5月に引き下げ年間2・95月とする
- 教育長の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
 - ・22年12月期末手当の支給月数を1・65月から1・5月に引き下げ年間2・95月とする
- 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
 - ・22年12月期末手当の支給月数を1・65月から1・5月に引き下げ年間2・95月とする
- 一般会計補正予算(第8号)

1149万1千円を減額し、総額35億515万5千円とするもの

● 国民健康保険会計(第4号) 事業勘定 12万3千円を減額し、総額5億4762万5千円とするもの

診療施設勘定 100万2千円を減額し、総額1億4998万8千円とするもの

● 簡易水道会計(第3号) 11万円を減額し、総額8305万7千円とするもの

● 集落排水会計(第4号) 9万円を減額し、総額6570万9千円とするもの

● 介護保険会計(第3号) 34万2千円を減額し、総額4億5804万4千円とするもの

※各会計の補正は、条例改正による人件費の減額が主な内容

第9回臨時会

11月4日開会

- 田野畑村営野球場改修工事(建築工事)の請負契約の締結に関し議決を求めることについて
 - ・村営野球場改修工事について、5218万5千円で陸中

建設株式会社と契約を締結しようとするもの

第8回臨時会

10月29日開会

- 一般会計補正予算(第7号) 4085万5千円を追加し、総額35億1664万6千円とするもの。主な内容は次のとおり
 - ▽浄化槽設置整備事業補助金
 - ・308万5千円追加
 - ▽新山村建設モデル施設解体事業
 - ・3501万8千円計上
- 専決処分した事件の承認について(一般会計補正予算(第6号))
 - 630万円を追加し、総額34億7656万1千円とするもの。主な内容は次のとおり
 - ▽集落排水特別会計繰出金
 - ・630万円計上
 - 専決処分した事件の承認について(集落排水会計補正予算(第2号))
 - 630万円を追加し、総額6579万9千円とするもの。主な内容は次のとおり
 - ▽島越漁業集落排水施設原水ポンプ槽等清掃業務委託
 - ・630万円計上

議会の主な動き

- 9月
 - 4日 議会運営委員会
 - 7日 わたしの主張下北地区大会(田野畑中)
 - 8日 全員協議会(役場)
 - 10日 第7回村議会定例会
 - 13日 第7回村議会定例会
 - 14日 決算特別委員会
 - 15日 決算特別委員会、村議会定例会
 - 26日 総合防災訓練(田野畑中)
 - 28日 政務調査会および臨時総会(県自治会館)
- 10月
 - 4日 戸籍総合システム始動式(役場)
 - 16日 たのはた鮭まつり(村漁協魚市場)
 - 19日 東部議長会議員研究会および交流会(山田町)
 - 24日 田野畑小学習発表会(田野畑小)
 - 28日 議会議員シンポジウム(県自治会館)
 - 29日 第8回村議会臨時会
 - 30日 田野畑中学校舎等落成式・祝賀会(田野畑中、ホテル羅賀荘)
- 11月
 - 4日 第9回村議会臨時会
 - 4日 野田・普代・田野畑三村交流会(野田村)
 - 7日 村芸能フェスティバル(アズビィホール)
 - 16日 県町村会議長会第3回政務調査会および同臨時総会(東京都)
 - 17日 県町村会議長会政務調査会研修会および町村会議長全国大会(東京都)
 - 18日 東部議長会先進地視察(福島県石川町)
 - 19日 尾肝要道路着工式および意見交換会(姫松、ホテル羅賀荘)
 - 21日 特定定住者歓迎会(ホテル羅賀荘)
 - 26日 第10回村議会臨時会
 - 28日 中野バイパス開通式および意見交換会(長内トンネル付近、龍泉洞温泉ホテル)
 - 12月
 - 8日 議会運営委員会
 - 15日 第11回村議会定例会



上机統監の観閲を受ける第1分団

防火の願いを一つに出初め式

村消防団（小松山樹雄団長）の消防出初め式は1月16日、田野畑中を主会場に開催され、団員や女性消防協力隊178人が防災意識の心を一つにしました。小松山団長は「懸念される宮城県沖地震や津波も視野に入れながら、火災や災害のない明るい村を、われわれ消防団が守っていこう」と訓示。上机莞治統監による服装や機械器具点検の後、菅窪地区の国道45号に移動して分列行進。一糸乱れぬ威風堂々とした行進で、火消しの心意気を示していました。

世代を越えミズキ団子で交流

明戸自治会（中村透会長）は1月10日、地区公民館で「明戸の元気創造事業」を開催しました。地区の子どもからお年寄りまで約30人が集まり、ミズキ団子や手作りこま「ズングリ」を作って交流。参加者は会話を弾ませながら作業を進めていました。田野畑小3年の工藤紘聖君と畠山将太君は「こま作りは初めて。回すのもすごく難しかったです。おじいさんやおばあさんと一緒に作ったり遊んだりできてうれしいです」と笑顔を見せていました。



ミズキ団子作りでは会話も弾み、自然と笑顔があふれた

水への感謝込め若者たち走る

龍泉洞みずまつり田野畑隊（菊地大代表）の13人は1月9日、三沢地区の原水をくみ、沼袋地区の農村環境改善センターまでの約6キロを水に感謝しながら走りました。農村環境改善センター前の普代川では、水への感謝の句を唱和。頭から清めの水をかぶると、見物に訪れた地域住民からは温かい拍手と声援が送られました。初めて参加した金子裕輔さん（29）＝沼袋＝は「寒かったですが、普段何気なく使っている水のありがたみを感じました」と話していました。



農村環境改善センター前の普代川で清めの水をかぶる田野畑隊



手ぬぐいを頭に巻くリレーで盛り上がる参加者

はっらっクラブあふれる笑顔

西和野地区の「はっらっクラブ」は1月20日、西和野自治会館で開かれました。参加した約20人は、村保健師から介護予防の基本などを学んだ後、田野畑元気体操やゴムバンドを使ったストレッチなどで約2時間、体を動かしました。三浦フチ子さん（71）は「体を動かすことが好きで、いつもテレビ体操などを行っています。今日はみんなと一緒に笑いながら楽しめました」と笑顔。会場には、外の寒さを吹き飛ばすほどの笑顔と笑い声があふれていました。

新年の幕開け祝い交賀会開催

村新年交賀会は1月9日、ホテル羅賀荘で開かれ、約220人が料理、お酒、抽選会などで盛り上がり交流を深めました。祝宴では、菅窪婦人会の7人が留め袖をまとい舞を披露。交賀会を華やかに彩りました。抽選会でデジタルハイビジョン液晶テレビが当たった下村シンさん（71）＝羅賀＝は、「生まれて初めてくじに当たりました。これまでは、いつも空くじばかり…。心臓が止まりそうなくらいビックリ。なんだか良い年になりそうです」と喜んでいました。



祝宴の最後は菅窪婦人会や参加者が会場内を踊り歩いて盛り上げた

ミニバス初県大会出場で1勝

第34回県ミニバスケットボール交歓大会は1月8日から10日まで、宮古市民総合体育館を主会場に開催されました。本村のミニバススポ少「田野畑ライオンズ」の男子は、創設3年目で初の県大会出場です。8日の第4試合に登場したライオンズは久慈（久慈地区代表）と対戦。試合序盤から得点を重ねてリードを奪い51-38で勝利。初出場の県大会で1勝を勝ち取りました。2回戦で残念ながら敗れましたが、選手たちは次に向けて大きな自信をつかみました。



相手ファウルで得たフリースローも確実に決めて得点を重ねた

お知らせ

平成23年7月24日 地上アナログ放送終了

地上デジタル放送移行まで約6カ月。不明な点や困っていることなどは問い合わせてください。早めの準備をしましょう。
◆問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111内線63)、またはデジサポ岩手(☎0570-07-0101)

人口と世帯		火災	
1月1日現在()は前月比		(12月21日～1月20日)	
人口	3,966人(-2)	火災の【今月】	0件
男	1,944人(+1)	発件数【今年】	0件
女	2,022人(-3)	無火災の連続記録	
世帯	1,453世帯(±0)	(1月20日現在)	218日

村からのお知らせ

地デジ難視聴対策は早めに

地理的な条件などにより個別受信アンテナで地上デジタル放送を受信できない地域に住んでいる人には、次のような国の支援があります。7月24日の地デジへの完全移行日が迫っています。手続きが遅れると工事が間に合わない場合がありますので、希望する人は早めに相談してください。

◆暫定的な衛星放送利用…

暫定的に衛星放送を利用して地デジ放送の番組を視聴するものです。BSチューナーの貸し出しやBSアンテナの設置工事を無償で行います

◆申請期限…3月31日(木)

◆問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111 内線63)

村職員人事異動のお知らせ

1月1日付けで、村職員の人事異動を行いましたのでお知らせします。

▶産業振興課…

主幹一畠山恵太
産業振興班主査一早野和彦

▶地域整備課…

技師一工藤光昭(新規採用)



真木沢地区出身の31歳です。採用になったばかりで、右も左も分からない状態。早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるように頑張りますので、よろしくお祈りします。

村民税非課税世帯にもチューナー

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できていない「NHK放送受信料全額免除世帯」の支援を行っています。その対象には「村民税非課税世帯」も含まれています。

現在、地デジ放送に対応できていない世帯のうち、世帯全員が村民税非課税の世帯に対して、簡易な地デジチューナー1台を無償で配布します。(既に地デジ対応機器を持っている世帯は対象外になります)

◆受付期限…7月24日(日)

◆問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111 内線63)

巡回児童相談を開催します

宮古児童相談所による巡回児童相談を開催します。相談を希望する人は電話で申し込んでください。

◆日時…2月25日(金)

午前10時～午後3時

◆場所…保健センター

◆申込期限…2月15日(火)

◆申し込み・問い合わせ先…健康推進課(☎33-3102)

広報たのはた縮刷版を販売中

広報たのはた203号(昭和59年11月号)から300号(平成5年5月号)までを1冊にまとめた縮刷版を販売しています。

◆金額…5,000円

◆販売方法…役場での現金引換

◆その他…第1巻(1～202号)も販売しています(3,000円)

◆問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111 内線64)

住基カードを無料交付します

村は、住民基本台帳カード(住基カード)を無料交付しています。期間は3月31日までです。住基カードには「写真付き」と「写真無し」の2種類があり、写真付きのものは公的な身分証明書としても利用できます。

現在、戸籍や住民票など交付申請する場合は、運転免許証やパスポートなどの身分証明書が必要です。これらを持っていない人は、写真付きの住基カードで申請できますので、無料交付期間に作成してみたいかでしょうか。

◆受付時間…午前9時～午後4時(土日祝日は除きます)

◆手続きに必要なもの…①運転免許証や保険証など(本人確認)②印鑑

◆代理人が申請する場合…①本人の印鑑②代理人の印鑑③委任状

◆その他…写真付きを希望する場合、本人の顔写真1枚(6カ月以内に撮影したカラー写真、縦4.5センチ×横3.5センチ)が必要です。交付には受け付けから2週間程度かかります

◆問い合わせ先…生活福祉課(☎34-2114 内線25)

本の貸し出しを10冊までに

アズビィ楽習センター図書室は、2月1日(火)から13日(日)までの「岩手読書週間」に合わせ、本の貸し出しを10冊までに増冊します。この機会に、図書室に足を運んでください。

◆問い合わせ先…社会教育課(☎34-2226)

「ジオツーリズム」シンポを開催

全国が目撃し始めた「ジオツーリズム」。村の大地や海岸線の歴史、潜在的な魅力を探るシンポジウムを開催します。

◆日時…2月13日(日)

午後2時～4時

◆場所…ホテル羅賀荘

◆講師…県立博物館

学芸第一課長 大石雅之氏
研究補助員 吉田裕生氏

◆申し込み・問い合わせ先…政策推進課(☎34-2111 内線66)

宮古地方農業者の集いを開催

宮古地域の農業活性化について考える「宮古地方農業者の集い2001」を開催します。

◆日時…2月27日(日)

午後0時30分～2時

◆場所…グリーンピア三陸みやこ(宮古市田老字向新田148)

◆講師…(有)ライフクリエートケイ会長 後藤俊夫氏

◆申し込み・問い合わせ先…産業振興課(☎34-2111 内線46)

高血圧予防教室を開催します

高血圧は、最も身近な生活習慣病の一つ。料理や講話をとおして、自分の生活習慣を見直してみましよう。

◆日時…2月9日(木)、17日(木)

午前9時30分～午後1時30分

◆場所…保健センター

◆対象…40歳以上の村民

◆参加料…無料

◆持ち物…エプロン、筆記用具

◆申込期限…2月7日(日)

◆申し込み・問い合わせ先…健康推進課(☎33-3102)

その他のお知らせ

商工会でコピーサービス開始

村商工会では、村民の皆さんを対象にコピーサービスを始めます。

◆利用料…1枚15円

※枚数が多い場合は事前に要連絡

◆利用時間…午前9時～午後5時(土日祝日、年末年始除く)

◆問い合わせ先…田野畑村商工会(☎34-2304)

確定申告はe-Taxの利用を

所得税の確定申告にe-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用すると、次のようなメリットがあります。

- ①最高5千円の税額控除
 - ②国税庁ホームページから電子申請
 - ③添付書類の提出省略
 - ④還付金がスピーディー
- ◆問い合わせ先…宮古税務署(☎0193-62-1921)



車の登録や検査は早めに

自動車の登録や検査手続きは毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。名義変更、住所変更、廃車や車検などはできるだけ2月中に行うように協力をお願いします。

◆問い合わせ先…東北運輸局 岩手運輸支局(☎050-5540-2010)、軽自動車検査協会岩手事務所(☎019-632-8011)

岩手県に就職しませんか

(財)ふるさといわて定住財団では、U・Iターンを希望する社会人や県内就職を目指す学生を対象に就職相談会を開催します。

◆日時…2月20日(日)

午後1時～4時

◆場所…中野サンプラザ7階(東京都中野区中野4-1-1)

◆参加企業…県内に事業所を有する企業

◆内容…参加企業との個別面談、職業相談、地域生活情報など

◆問い合わせ先…(財)ふるさといわて定住財団(☎019-653-8976)

看護体験の参加者を募集

看護することや人の命について理解と関心を深める「ふれあい看護体験」を開催します。

◆実施期間…5月8日(日)～14日(土)

◆対象者…中・高校生、一般

◆実施施設…病院、介護老人保健施設、保健所など

◆応募期限…2月18日(金)

◆応募方法…一般は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、白衣のサイズを明記して郵送。中・高校生は学校に申し込んでください

◆申し込み・問い合わせ先…(社)岩手県看護協会ナースセンター(〒020-0117 盛岡市緑が丘2-4-55 ☎019-663-5206)

2月の無料法律相談

◆期日…2月3日(木)、10日(木)、17日(木)、24日(木)

◆時間…午前10時～午後3時

◆場所…宮古市役所

◆申し込み…宮古市市民相談室(☎0193-62-2111)

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（2月18日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

Q1 新しい村総合計画の基本目標は「人と自然が織りなす○○○○○○○○たのはた」？

- A) 心豊かな協働の村
- B) 光り輝く明るい村

Q2 真木沢自治会が最優秀賞に選ばれたコンクールは？

- A) 花いっぱいコンクール
- B) きれいな村コンクール

■前号の正解■

Q1→B、Q2→A、Q3→B

■当選者(敬称略)■

熊谷正初(猿山)、畠山力治(真木沢)、金子絹代(普代村)、旅人(ペンネーム)、埼玉県のベテラン主婦(ペンネーム)

おめでた おくやみ

[平成22年12月届け出分]

(一部敬称略)

●生まれた赤ちゃん

大森 心太(しんた)くん
泉・美紀 西和野

♥ご結婚おめでとう

畠山 克喜 菅 窪 ♥奥州市
佐藤 一恵 奥州市
工藤 光昭 真木沢 ♥真木沢
北川 杏子 菅 窪
熊谷 尚之 大 芦 ♥大 芦
及川 亜冴美 大 芦
三浦 太知 島 越 ♥島 越
千葉 咲奈 盛岡市

■ご冥福をお祈りいたします

熊谷 千ヤ(84) 甲 地
早野 繁隆(68) 島 越
畠山 久美子(80) 羅 賀
畠山 マス(85) 西和野
坂下 ミヤエ(84) 明 戸
藤島 恵一(78) 沼 袋
小林 ヤエ(88) 島 越
上端 ひな子(59) 田 代

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口へ申し出て下さい

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

1173万2,449円 (1月20日現在)

281件(村内78件、県内100件、県外103件)

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111 内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：2月12日(土)～28日(月)

月 日	行 事	場 所	時 間	問 い 合 せ 先
2月12日(土)	診療所休診			診療所
13日(日)	ソフトバレーボール大会	アズビィ体育館	8:00～13:00	社会教育課
14日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	健康推進課
15日(火)	納税申告相談(3月15日まで)	詳しい日程は7ページに掲載		税務課(内線32)
16日(水)	幼児健診	健診センター	13:00～15:30	健康推進課
	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	健康推進課
28日(月)	固定資産税4期納期限			税務課(内線31)
	後期高齢者医療保険料8期納期限			生活福祉課(内線24)

役場☎34-2111 / 総務・学校教育課、社会教育課☎34-2226 / 診療所☎33-3101 / 健康推進課☎33-3102

はまなす号巡回カレンダー

期間：2月4日(金)～25日(金)

◆はまぎくコース(机・北山・羅賀方面)

月 日	場 所	時 間
2月9日(水)	机保育所	11:00～11:20
	北山地区総合センター	11:30～11:50
	生活体験館	12:20～12:50
	平井賀郵便局付近	13:00～13:20
23日(水)	机保育所	11:00～11:20
	北山地区総合センター	11:30～11:50
	生活体験館	12:20～12:50
	平井賀郵便局付近	13:00～13:20

◆たんぼぼコース(島越・浜岩泉方面)

月 日	場 所	時 間
2月9日(水)	島越駅	9:20～9:40
	島越児童館	10:00～10:20
10日(木)	佐藤進氏宅付近	9:00～9:20
	望洋館付近	9:30～9:50
23日(水)	島越駅	9:20～9:40
	島越児童館	10:00～10:20
24日(木)	望洋館付近	10:20～10:40
	佐藤進氏宅付近	10:50～11:10

◆おきなぐさコース(沼袋・甲地方方面)

月 日	場 所	時 間
2月4日(金)	沼袋保育所	10:50～11:10
	尾肝要公民館	11:20～11:40
	甲地公民館	12:00～12:30
25日(金)	沼袋保育所	10:50～11:10
	尾肝要公民館	11:20～11:40
	甲地公民館	12:00～12:30

◆問い合わせ先…社会教育課(☎34-2226)

往復書簡

湊 かなえ 著



手紙だからつけるうそ。手紙だから許せる罪。手紙だからできる告白。「あのこと」の真相が、封筒からこぼれ出す。書簡のみでつづった連作ミステリー。

グラウンドの空

あさの あつこ 著



エースがいない野球部のキャッチャー、瑞希。このままでは地区大会すら絶望だ。そんな時、チームメイトがピッチャーを見つけてきたが…。

ゆりかごのヤマト王朝3 道嶋一族の巻

池上 永一 著



東大寺の大仏建立を支えた奥州涌谷の資産。黄金と北方への勢力拡大をめぐって征夷軍とエミシ軍が激突。双方のはざまに歴史に翻弄された流浪の一族を描く。

新着図書のご案内

みんなのひろば

あけましておめでとうございます。さて、1月号の広報は中身が抜けていてビックリ。もう一度見直したら、いわてグラフとごちゃ混ぜになっていて、やっと見つけました。

熊谷正初

お便り、ありがとうございます。広報はホチキス止めをしていないので、バラバラになってしまったかもしれません。ホチキス止めをする方法もありますが、印刷費が高くなるかもしれませんが、検討課題とさせていただきます。これからも気付いたこと、お知らせください。広報

年末年始の大荒れ天気にはビックリしました。田野畑に来てもうすぐ1年。無我夢中で過ごしてきましたが、今年はどうなる年になるのでしょうか？ 明るく良い年になるように祈っています。

篠山「旅人」

年末年始の雪、風、波、ビックリでしたね。被害に遭われた方もいるようです。明るく良い年になるといいですね。(広報)

今私幸せ家族夢のよう
野良犬が今は我が家の主人公
親の背が家族を守る鑑かな
妻が主君で家族すんなり波に乗る

大 利 峰 ヒ
貴 志 友 メ

文芸

今月の句

宿題「家族」より
田野畑川柳会12月句会

★仕事は？

昨年の6月から特別養護老人ホーム寿生苑に勤務しています。介護に興味があり、地元で働きたくて選んだ仕事ですが、想像以上に大変です。でも、「ありがとう」と声を掛けられるのがうれしくて、やりがいを感じています。

★趣味は？

料理と音楽鑑賞です。最近はパン作りに挑戦中。あとはドライブかな。最近やっと、八戸まで運転できるようになりました。

★理想の男性のタイプは？

一緒にいて面白い人、楽しい人です。

★今後、挑戦したいことは？

いろいろチャレンジして、新しい趣味を見つきたいです。活動的な1年にしたいですね。

★最後に一言お願いします！

菅窪鹿踊保存会にも入り、踊りを練習しています。まずは踊りをしっかり覚え、いい踊りを見ていただけるように頑張りたいです。皆さんも保存会に入って、一緒に傳承しませんか。



向井 まどかさん (19) =机=



わが家の
アイドル



三上 ^{はやと} 琶也人くん (1歳3カ月)
父・忠行さん、母・友子さん=和野=

お母さんからのひとこと

ラーメンが大好き。重機も大好きで、道路工事現場を通ると車の中で興奮しています。はだしで玄関から逃亡を図るいたずらっ子です。元気に育ってね。

編集ごぼれ話

それにしても年末年始、大荒れの天気でした。暴風、大雪、高波、停電…。特に漁業関係は大打撃を受け、養殖ワカメや定置網に大きな被害が出てしまいました。被害に遭われた皆さんに心からお見舞い申し上げます。▼村内でもインフルエンザ感染がチラホラと聞こえ始めました。空気が乾燥しているこの時期は最も注意が必要。うがい、手洗い、マスクの着用など、普段から感染予防を心掛けましょう。▼皆さんにご報告があります。本年度の県市町村広報コンクールの審査会が1月14日に開かれ、本紙5月号の表紙(浜石児童館の入園式)が一枚写真の部で第2位に入賞しました(参加作品71点)。



▼これからも、もっと皆さんに親しまれる「広報たのはた」を目指して頑張りますので、ご協力をお願いします。(政策推進課 佐々木和也)